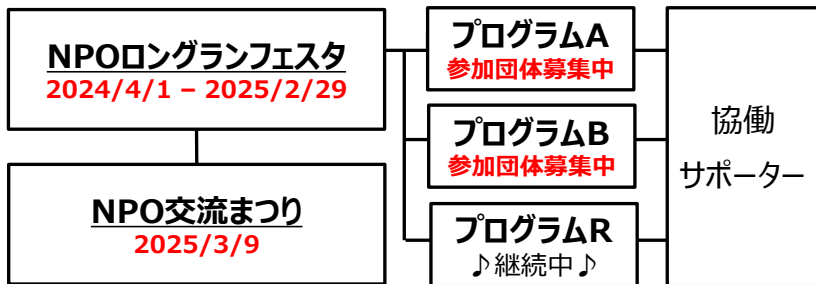


NPO POP NEWS=(略して)『Npop'n』

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したPOPなNEWS(話題)をお伝えします!

**【NPOまつり2024】**

**エントリー募集中! 『NPOロングランフェスタ2024@新宿』**



『NPOロングランフェスタ2024@新宿』への参加団体の募集は、4月1日から始まりました。『もっと身近に、もっと手軽に、もっと気楽に、もっと楽しく!』を指針に、他の団体や支援者、区民・市民とつながりながら、課題解決や活動PRを進めてまいりましょう!

◆特設サイトはこちらから⇒



**“NPOまつり”とは?**

コロナ禍を経て、社会の仕組みや人々の生活様式は変わりました。それに応じて、取り組むべき課題や活動も変わってきています。転換期にさしかかった社会の方向性と変化を先読みすることにより、課題解決の先駆けであるNPOの活動は社会を動かし、人々のニーズに応えるものとなります。

NPOは社会貢献活動を非営利で行う団体です。よりよい社会を実現するため、社会課題にいち早く気づき、その解決に向けて素早く行動を起こします。そして他の社会貢献活動団体や地域の市民活動グループ、企業、学生ボランティアとも連携しながら活動を進めていきます。

このようなNPOの活動について多くの区民・市民の皆さんに知っていただき、NPOとの交流を深めてもらう場として設けたのが“NPOまつり”です。



**◆“NPOロングランフェスタ2024@新宿” 《開催: 2024年4月1日~2025年2月28日》**

“NPOロングランフェスタ2024@新宿”は3つの協働・共創プログラムで構成しています。

(1) **プログラムA: “ソーシャル・スタートアップ” プロジェクト** **参加団体募集中**

➢ 相談や連携を通じて新たに課題解決を図る協働型プロジェクトです。

(2) **プログラムB: “NPOパワーアップ” プロジェクト** **参加団体募集中**

➢ 団体の活動を自らPRするプログラムです。

(3) **プログラムR: “ソーシャル・スタートアップ” 継続プロジェクト**

➢ 過去にプログラムAにエントリーした活動を継続的に取り組むプロジェクトです。

“防災”や“孤独・孤立”などの地域課題に取り組む団体や、協働を通じて自団体の活性化や悩みごとに取り組もうとお考えの団体は、プログラムAの活用を是非ともご検討ください。登録した団体は“協働サポーター”(融資・助成金・NPO運営・地域連携・イノベーション等の分野における有識者・実務家・専門家グループ)や固有スキルをもつ“プロボノ”の支援を受けられます。また、3月1日の表彰コンテストでは審査により、副賞10万円を寄付します。

**◆“NPO交流まつり2024@新宿” 《開催: 2025年3月9日》**

“NPOロングランフェスタ2024@新宿”の登録団体が活動成果を共有する場として、また、社会貢献活動に取り組んでいる団体が区民・市民と広く交流する場として、“NPO交流まつり”を開催します。詳細は7月、特設サイトにて発表します。

## 【交流事業報告】

# NPOとプロボノは文化・芸術においてどのような社会課題を解決できるのか？

コロナ禍の中で、深刻な影響を受けた文化・芸術の大切さにあらためて気づかされた方も多いのではないのでしょうか？2/3(土)に開催した交流事業では、社会における文化・芸術の重要性について考えるとともに、文化・芸術を通してNPO団体とプロボノが連携して、どのような社会課題が解決できるのかについて話し合いました。



白石氏



久保田氏



渡邊氏



トークセッションの様様

### ◆登壇者

白石 和彦 氏 (NPO法人二枚目の名刺 サポートプロジェクト事務局)

久保田 菜々子 氏 (NPO法人芸術家と子どもたち コーディネーター)

渡邊 悠子 氏 (NPO法人みんなのことば 代表理事)

### ◆ファシリテーター

山下 馨 氏 (一般社団法人新宿NPOネットワーク協議会 代表理事)



### ◆事例紹介① 白石 和彦(しらいし かずひこ)氏

今回の文化・芸術というテーマをいただいた時は、これまであまり接点が無かったこともあり、難しいテーマだと感じました。また、当団体としても、ほぼこれまで関わったことのない分野でした。その後、あらためて調べてみると、文化・芸術は人生を豊かにするという重要な役割を担っているだけでなく、社会全体を活性化する上で大きな影響力を持つもので、決して高尚な存在では無く、身近な存在であると認識しました。

また、今回の交流イベントに向けて、文化・芸術分野へのボランティア参加に関してのアンケートを実施したところ、ボランティアとして参加したい気持ちがある人が約8割もいました。その理由としては文化・芸術の分野が「好きだから」という回答が最多でした。「音楽や演劇が好き」という想いが、ボランティア活動のキッカケになり、さらに参加者を増やせると強く感じています。

文化・芸術分野でのプロボノの関わり方としては、間接的には、団体の活動の知名度を向上させるための情報発信のサポートをする役割など、直接的には、実際に演奏者、演者として一緒に活動するという方法があります。「好き」や「想い」が支援対象者への力強い支援となるので、是非、積極的に参加して欲しいと思います。

### ◆事例紹介② 久保田 菜々子(くぼた ななこ)氏

当団体は、プロのアーティストとの出会いを大切にして、小中学校や児童福祉施設などで、子どもたち対象のワークショップを開催しています。プロボノと連携した事例としては、団体活動の全体像を伝えるため、コピーライター、ウェブデザイナーの協力を得てホームページの全面リニューアルを行いました。また、寄付金を獲得するための計画を作成しました。

私達にとって必要なプロボノワーカーは、アートと子どもたちが触れ合う場に価値を感じて、共感してくれる人です。また、私達に不足している知識・技術は、広報、ファンドレイジング、通訳・翻訳などです。アートに関わる人々が、プロボノワーカーとして活躍できる可能性の一つに“地域への関わり”があると感じています。公園、商店街などでアーティストと一緒に遊べる場を作ったり、子ども食堂のような場所が、美術、音楽等のアートに関わる人達と携わることで子どもたちがより安心して、楽しく通える空間・場所になる可能性があります。また、アートに関わっているからこそできることを探ってみることで、新たな可能性を発見できるかもしれません。

### ◆事例紹介③ 渡邊 悠子(わたなべ ゆうこ)氏

当団体は、「心と感性を育てる”本物の体験”を、すべての子どもたちへ」をビジョンに活動しています。個人や企業の寄付、補助金などを源資に学校等を訪問したり、学校外で親子ワークショップなどを開催したりすることで、家庭環境に関わらず、音楽に触れる機会を提供しています。

例えば、幼少期の子どもたちに本物のクラシック音楽を提供する参加型コンサートでは、子どもたちに五感を使って感じてもらい、ダイレクトな反応を引き出し、その反応にプロの演奏家が呼応するという内容のプログラムを実施しています。

プロボノとの関わりとしては、2013年に「サービスグラント」の協力を得てホームページのリニューアルを行いました。また、「SPV東京」の協力を得て、プロモーション・ビデオの制作を手掛けていただきました。プロボノとして関わっていただいた方々に共通していることは、文化・芸術が「好き」という思いを持っているということでした。団体の活動を外から観た視点を持ちながら、様々な協力をすることで、団体も活性化し、活発なアイデアが生まれてくるのです。

### ◆トークセッション

(山下) プロの文化・芸術関係者が社会貢献活動に取り組む際、どのような関わり方をすることが良いのでしょうか？

(久保田) アーティストの方々にとっても様々な想いがあり、企画に共感した場合に関わりたいと感じている方もいます。もちろん、しっかりと謝礼金を支払うことは大事ですが、一方で、金額だけが判断材料にはならない場合もあります。

(渡邊) 条件が提示されないまま、スケジュール確認のやり取りをした後、ボランティアでの参加だと言われたことが度々ありました。イベントには、経費がかかることをしっかり理解する文化を育むことも、我々の大事な役目だと感じています。プログラムの実施にかかる経費のことや、誰がサポートしているのかなどについて、しっかり説明しています。

(白石) 報酬はきちんと提示することです。2枚目の名刺では最初に「無償です」と明示します。無償が嫌な人はスキルを買い取ってくれる会社があるので、そこに行くこともできます。最終的には一人一人の価値観や考え次第で選ぶということだと思います。どちらも否定するものではありません。

聴かせて  
NPO!

### ※ちよつと気になるNPO団体を紹介します※

#### 《特定非営利活動法人 国際協力NGO風の会》

～すべての子どもたちが未来への希望を持てる社会を目指す～

早稲田大学の学生を中心に、「すべての子どもたちが未来への希望を持てる社会」をビジョンを掲げカンボジア・ラオスの教育支援などを行う国際協力NGO団体です。「子どもたちとの年齢が近い」という強みを生かして、互いに心の支えとなるような「顔の見える支援」活動を行っています。

♪当センターで行われる「第180回市民とNPOの交流サロン」に登壇されます♪

開催日時：2024年7月11日(木) 18時45分～20時45分

参加方法：オンライン(詳細は<https://snponet.net>)  
語り手：特定非営利活動法人国際協力NGO風の会  
参加費：無料

主催・問い合わせ：新宿NPOネットワーク協議会  
後援：新宿区  
【TEL】03-5206-6527 【Email】hiroba@s-nponet.net



#### 新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。(登録料は無料です)

URL：<https://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部

地域コミュニティ課

【TEL】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



#### 掲載募集 <イベント情報/ボランティア募集など>

◆対象期間：2024年7月25日(木)～8月31日(土)

◆募集締切：2024年6月25日(火)

◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体

◆掲載件数：最大5件(1団体1件掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)

◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

# センターからのお知らせ

## 講座

### 【個人情報管理講座】

～今の理解と管理・運用で大丈夫？～

【日時】7月4日(木)18:45～20:45

【内容】個人情報保護法、個人情報の取扱いルール(利用目的、第三者提供、安全管理義務)NPOに求められている対応等の適切な管理・運用を学びます。

【講師】三木 由希子 氏 (NPO法人情報公開クリアリングハウス 理事長)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】1,000円(資料代等)

【定員】会場(先着順)20名 オンライン(Zoom)40名

## 講座

### 【会計入門講座①②】

～仕訳のルール、ポイントを学び、仕訳をマスターしましょう！～

【日時】①7月25日(木)18:45～20:45

②8月1日(木)18:45～20:45

【内容】複式簿記という方法・仕訳のルール他

【講師】田中 義幸 氏(NPO法人日本公会計支援協会 理事長、公認会計士・税理士)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】各回1,000円(資料代等)

【定員】会場(先着順)20名 オンライン(Zoom)40名

## シンポジウム

### 【障がいのある人の「外出したい」を実現するシンポジウム】

【日時】7月20日(土)14:00～16:30

【内容】障害の有無に関わらず、誰もが自由な外出ができる。そんな簡単なことから社会はやさしくなれる。本シンポジウムでは、「自由な外出」をテーマに、本当のバリアフリーの社会とは何かを考えていきます。

【会場】当センター 1階多目的室

【対象】自由な外出をしたい方、支えたい方、バリアフリーに関する理解を深めたい方。

【定員】会場(先着順)40名 オンライン(Zoom)40名

【参加費】無料

※詳細はHPにてご確認ください

★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

★講座・イベントは変更・延期又は中止する場合がございます。最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL:<https://snponet.net/>】

【申込フォーム】

《会場参加用》

《オンライン参加用》



## 情報・お問い合わせ

TEL:03-5386-1315

FAX:03-5386-1318

E-mail:[hiroba@s-nponet.net](mailto:hiroba@s-nponet.net)

URL:<https://snponet.net>

Facebook:<https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

## アクセス

〈バスでお越しになる場合〉(いずれの停留所からも徒歩で4分)

- 各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車(乗車時間10分前後)西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス(すべて)
- 各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車(乗車時間5分前後)早稲田口を出て目の前、高架下の乗場

〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉

- 東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
- JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

## 作成&発行

新宿区立新宿NPO協働推進センター

指定管理者:一般社団法人新宿NPOネットワーク協議会

(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

編集:嶺村 富士雄 林 幸靖 月岡 英人 國府田 明子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です!

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。